

2020年5月13日

## **低品質のディーゼル燃料や酸性雨への耐久性を向上： ポリプラスチックス(株) 耐ディーゼル燃料性 POM ジュラコン® H140DR 紹介 記事を WEB サイトに公開**

ポリプラスチックス株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：塩飽 俊雄、以下、ポリプラスチックス)は、このほど、「耐ディーゼル燃料性改良ポリアセタール(POM) ジュラコン® H140DR の紹介」記事を自社サイトに公開しました。

▼ポリプラスチックス株式会社公式サイト

<https://www.polyplastics-global.com/jp/>

▼耐ディーゼル燃料性改良ポリアセタール(POM) ジュラコン® H140DR の紹介

[https://www.polyplastics.com/jp/product/lines/pom\\_h140dr/index.html](https://www.polyplastics.com/jp/product/lines/pom_h140dr/index.html)

### ■ 今回の記事公開の意図

現在、自動車の燃料タンク周りの部品にはポリアセタール (POM) 樹脂が数多く使用されており、当社製品も採用されています。

自動車の電動化が進んでいますが、商用車用途では一定数ディーゼルエンジンの需要があります。グローバルな市場では、酸や硫黄が高濃度で含まれる低品質なディーゼル燃料が存在するため、標準的な POM では対応できないケースがあります。今回はこのような問題に対応するため開発された当社の POM ジュラコン® H140 をご紹介します。

### ■ ジュラコン® H140DR とは？

今回ご紹介している POM ジュラコン® H140DR は、POM が持つ燃料系部品に必要な基本特性(機械物性・耐久性・溶着性など)は維持したまま、耐燃料性・耐酸性を改良したグローバル展開可能な新グレードです。

POM にとっては悪影響を及ぼす酸や硫黄が高濃度で含まれるような低品質のディーゼル燃料、酸性雨や酸性の洗浄剤などへの耐久性を向上させました。さらに成形性の向上にも成功しています。詳細データは上記 URL をご確認ください。

\*ジュラコン®は、ポリプラスチックス株式会社が日本その他の国で保有している登録商標です。

### ■ 今後の展開

ポリプラスチックスはエンジニアリングプラスチックの素材メーカーです。素材メーカーならではの材料技術のみならず、成形・加工技術の開発にも積極的に取り組んでいます。今回ご紹介した材料や技術に加え、成形・加工技術を融合させた弊社の新たな発想を生産者のみなさまにお届けしたいと考えております。今後も弊社の材料情報や設計技術について、引き続き自社サイトに公開していく予定です。

#### ■会社概要

商号 : ポリプラスチック株式会社  
代表者 : 代表取締役 塩飽 俊雄  
所在地 : 〒108-8280  
東京都港区港南二丁目 18 番 1 号 JR 品川イーストビル 13 階  
設立 : 1964 年 5 月  
事業内容 : 各種ポリマー及びプラスチック等の製造販売  
資本金 : 30 億円

#### ■本件に関するお問い合わせ先

企業名 : ポリプラスチック株式会社  
担当者名 : 佐藤、相羽  
TEL : 03-6711-8607  
Email : [ppc-info@polyplastics.com](mailto:ppc-info@polyplastics.com)

以上